



ライフア鵜沼がおすすめる屋根のリフォーム

＝かぶせ工法＝



瓦は高く使えない、かといってトタン葺きは安っぽくなる。これに替わって登場するのが着色石綿スレート板です。重い瓦(60 kg/m²)にくらべ、軽く(20 kg/m²)安価なため今でもほとんどの新築住宅に使われています。

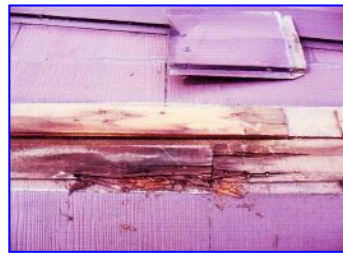
しかし劣化が進むと途中でいくら塗装してもずっと長くは持ちませんので葺き替えが必要です。

そこでライフア鵜沼がおすすめるのがかぶせ工法。塗装にくらべると高いものですが、お手入れ不要でしかも機能も高まるので長い目で見れば結局お得。エコにもつながる安心・安全・快適なリフォームをしませんか？

<p>おすすめポイント ①</p> <h3>安心</h3> <p>◎台風や豪雨がきても大丈夫 特殊工法でしっかり固定。 風の吹き上げによる屋根材の剥がれも心配なし！</p>	<p>おすすめポイント ②</p> <h3>安全</h3> <p>◎既存屋根材処分不要！ ほこりがほとんどでない のでご近所に迷惑をお掛けしません！</p>	<p>おすすめポイント ③</p> <h3>快適</h3> <p>◎優れた遮音性・吸音性を 実現！ (断熱ビューティールーフ、T・ルーフ)</p>	<p>おすすめポイント ④</p> <h3>短</h3> <p>◎屋根をはがさないため 工期が短縮され手軽に リフォーム出来ます！</p>	<p>おすすめポイント ⑤</p> <h3>軽</h3> <p>◎軽い屋根だから既存屋根材に被せても建物への負担が少なく、地震にも安心！</p>	<p>おすすめポイント ⑥</p> <h3>得</h3> <p>◎耐久性のあるガルバリウム鋼板で長持ち！ 塗り替え、葺き替えが不要に！</p>
--	--	---	---	--	---

【施工例・特長】

施工前

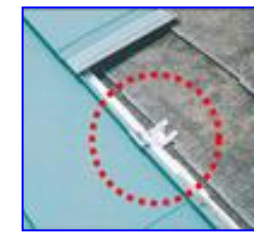


下地板の腐食した様子

施工後



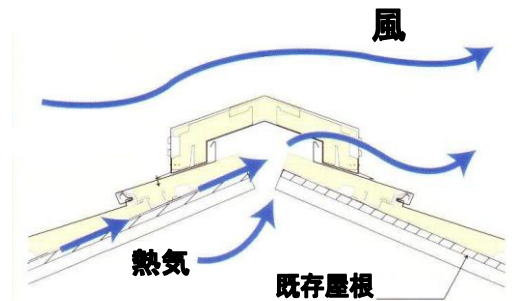
専用金具



既存屋根材と新規屋根材を一体化し強固に固定する専用金具で、長期間の安定固定を実現

換気棟

今までこもっていた熱気を逃します。空気の流動により、結露防止、下地を乾燥。カビの発生も抑制します。

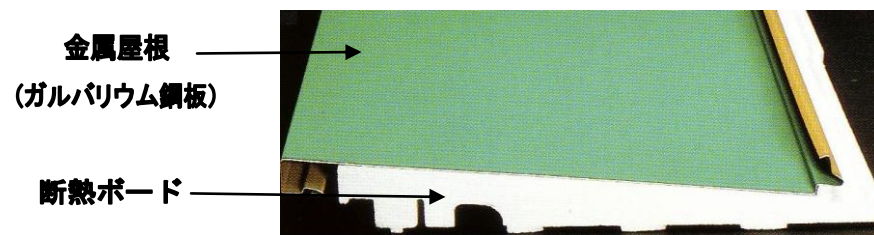


●夏2階が暑くて寝苦しいお宅に ●ロフトがあるお宅に

プラス 断熱性 でおすすめ

高断熱システム

【断熱ビューティールーフ】5 kg/m²



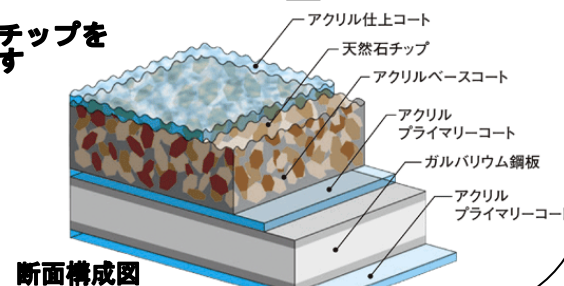
●機能も見た目も大事という方に

プラス 重厚感 でおすすめ

天然石と金属の融合屋根材

【T□ルーフ】7 kg/m²

ガルバリウム鋼板に天然石チップを吹き付け高級感を演出します



断面構成図

●良いのはわかった。でも高いのはちょっと…という方に

プラス 価格 でおすすめ

美しく丈夫な独自の屋根

【マスタックルーフ】3.2 kg/m²

ガルバリウム鋼板+遮熱塗料焼き付け塗装

- マスタックルーフ 10,500円/m²～(税込)
- T・ルーフ 12,600円/m²～(税込)
- 断熱ビューティールーフ 13,650円/m²～(税込)

別途足場代、換気棟、雪止め金物、アンテナ取り付け工事等の費用がかかります。



屋根のリフォーム『かぶせ工法』についてはよくわかったわ。基本の性能に何をプラスしたらより快適に暮らせるかをよく考えて選んだらいいのね。ところでライフア君にひとつ質問があるの。なぜ屋根のリフォームなのに足場を組む必要があるのかしら？はしごで登り降りすれば足場代はかからないのに…？

ご存知ないかもしれませんがこれは法律で定められているんですよ。屋根での作業は何かあったときにつかまるところがないため、転落防止の意味で足場を周囲に組みます。でもそのためだけではもったいないので外壁や軒天井の塗装、雨樋の交換までいっぺんに工事することをおすすめしています。



ライフア君